

現行計画「奈良県こども・子育て応援プラン」の取組状況

1 計画の概要

- ① 名称 奈良県次世代育成支援後期行動計画
(奈良県こども・子育て応援プラン)
- ② 期間 平成22年度から平成26年度までの5年間
- ③ 性格 次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備を図るため、県が次世代育成支援対策推進法第9条に基づき策定する都道府県行動計画(県保育計画を兼ねる)。
- ④ 基本理念 子どもの健やかな成長とともに喜び応援しよう
～「子育てするなら奈良でせんと」と言える社会へ～

2 計画の特徴

- ① 県民にわかりやすい計画とするため、結婚、出産、子育ての各ライフステージに応じた基本目標を設定

基本目標Ⅰ 喜びをもって子育てができ、子どもが健やかに育つ社会
基本目標Ⅱ 安心して妊娠し、出産することができる社会
基本目標Ⅲ 若者が夢や希望をもって新しい家庭を築くことができる社会

- ② 奈良の子育て事情に対応した4つの重点プロジェクトを配置

Ⅰ 家庭の子育て力の強化プロジェクト Ⅱ 地域で子育て応援プロジェクト
Ⅲ 妊娠・出産応援プロジェクト Ⅳ 若者の自立応援プロジェクト

- ③ 幅広い分野で、利用者の視点に立った10項目のアウトカム指標と53項目のアウトプット指標を設定し、点検・評価を実施

3 「推進施策の目標(アウトカム)指標」(施策レベルの評価指標)の状況

| 推進施策 | 目標指標 | 平成20年度 状況 | 平成25年度 実績 | 目標値 (平成26年度) |
|------------|--|--------------|--------------|-----------------|
| 家庭の子育て力の強化 | 子育てに心理的・精神的な不安・負担を強く感じている母親(※)の割合(県実態調査) ※6歳未満の子どもがいる夫婦の妻 | 19.8% | 13.3% | 10.0%以下 |
| 若者の自立支援 | 「いずれは結婚したい」と答えた人(※)の割合(県実態調査) ※20歳から39歳の未婚男性 | 83.7% | 67.1% | 90.0% |

○上記以外の「推進施策の目標(アウトカム)指標」の達成状況については、平成26年度に調査予定

4 「施策方向の目標(アウトプット)指標」(個別事業レベルの評価指標)の状況

(1) 全般の状況

(別表参照)

- 計画期間5年間のうち4年間が経過。
目標(アウトプット)指標を掲げている57項目(現在集計中のものを除く)の状況

| | | 別表の平成25年度実績 |
|-----------------------|---------------|-------------|
| 既に目標値を達成した項目 | 20項目(全体の約35%) | |
| 目標値達成率が80%以上100%未満の項目 | 23項目(全体の約40%) | |
| 目標値達成率が80%未満の項目 | 14項目(全体の約25%) | |

→ **目標(アウトプット)指標設定項目の約75%が達成率80%以上**となっており、**計画は概ね順調に進捗**している。

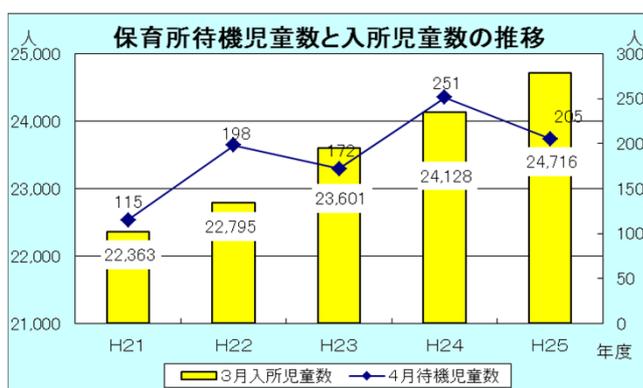
(2) 主な子育て支援事業の取組状況(別表の「2 地域における子育て支援」の太線で囲んだ部分)

- ① 全国共通で設定している子育て支援事業(実施主体は市町村)の目標(アウトプット)指標は、「地域子育て支援拠点事業実施箇所数」や「保育所受入可能児童数」等17項目。
- ② 17項目中、既に目標を達成している項目は、6項目。
「通常保育事業(認可保育所)受入可能児童数」
「延長保育事業 実施箇所数」
「放課後児童健全育成事業」の「登録児童数・実施箇所数」 等

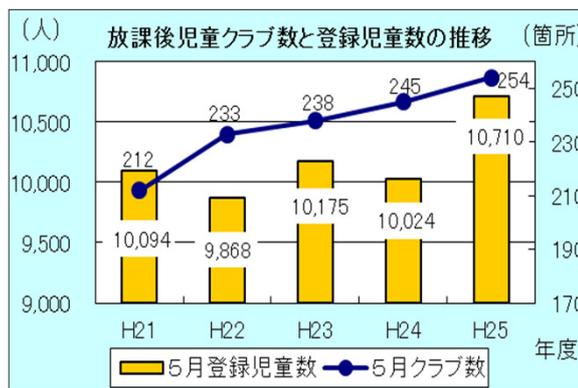
保育所及び放課後児童クラブにおける受入れ体制の整備などが、目標を上回るペースで進んでいる(グラフ1・2参照)。

しかし、近年の4月1日の保育所待機児童数は、**200人前後で推移**しており、引き続き、保育の受入れ体制の拡充が必要。

〈グラフ1〉



〈グラフ2〉



- ③ 17項目中、「一時預かり事業 実施箇所数」や「子育て短期支援事業(ショートステイ、トワイライトステイ)実施箇所数」等7項目が目標達成率80%未満。
- ④ ショートステイ及びトワイライトステイについては、事業実施施設数は8か所で増えていないが、事業委託する市町村数は、ともに26市町村となっている。